



松浦敏信 議員

空き家対策について

問 空き家件数。9月に続き再質問。空き家規制条例で強制力の制定等の考えはありませんか。

平岡町長 空き家の現状につきましては、現在確認中であります。全国自治体においては、「空き家規制条例」が制定されてきていますが、行政が勧告や適正管理を命ずるまでの手続きを定めているところが多く、代執行まで規定している自治体はあまりありません。町としては地域の皆様とともに、現実的な対応に引き続き努めてまいります。「空き家規制条例」についても研究をしてまいりたいと存じます。

遊休農地の現況と活用について

問 遊休農地の現況に伴い貸し農園の実態、遊休農地の面積、貸し農園の利用者数。

平岡町長 広陵町には約2ヘクター

ルの耕作放棄地が存在しております。広陵町の耕作放棄の原因は担い手不足よりも自分の土地は自分で守り、他人に土地を貸すのを嫌うという所有者の意思や相続問題で借地にできない、農地自体が袋地などの耕作の難しい農地であるというのが、主な要因であります。耕作放棄地を出さないよう農業委員、農事実行組合長と連携し、農業従事者の方々に働きかけをしております。また、新たな担い手を確保するため、新規就農に必要な農地の下限面積を1,000平方メートルとして要件を緩和し新規就農の確保にも努めているところです。広陵町のファミリー農園はみささぎ台に3カ所121区画、赤部地区1カ所40区画、斉音寺地区に1カ所41区画の合計202区画を設置しております。3年に一度の抽選ですが、途中解約による空き区画が発生することからほぼ毎年抽選を実施しており、直近では、前年と本年に抽選を実施し、33区画の空きに対し、51名の申し込みがありました。ファミリー農園の増設を望む声もいただきますが、真美ヶ丘地区に近接する区画は需要が高いものの少し距離が離れると応募は少なくなります。



八尾春雄 議員

中央公民館の改修を住民参加で!

問 中央公民館の雨漏り改修工事、耐震工事、エレベーターの設置など地域の文化活動に活用されている施設であり大切に使用していきたい。屋根の大規模改修後は太陽光パネルを設置して、必要電力のいくらかでも自然エネルギーでまかなえるようにしてはどうか。利用者の声を聞き、住民参加で進めるよう求める。

平岡町長 屋根の抜本的工事を検討している、耐震工事は次年度実施したい。エレベーター設置以外にもホールの反響板設置、駐車場の拡大、空調施設の改善の要望もいただいているので、年次計画で進める。太陽光パネルも検討していきたい。

中学校給食実施という町長発言の真意は?

問 中学校給食に関する検討会議には公募による保護者を加えるように2度にわたり町長に求めたところ、

「給食は平成24年度から実施したい」との発言があった。「食育を考える会議」も「中学校給食懇話会」も公募を拒否しており問題だ。スクールランチをもって中学校給食に代えるのは不適當だ。



平岡町長 2つの会議はそれぞれの役割を持ち途中で意見交換を予定している。

介護保険改定の影響を最小に!

問 平成24年度から要支援1・2という軽度の対象者が利用している介護サービスに介護保険が効かず、各自治体の裁量に委ねられるとの法改正が行われた。例えば、要支援2では週2回のデイサービスが利用できるが、継続することを確約せよ。また保険料の抑制のためプールしている基金の取り崩しを求める。

理事者 確約はできないが、個々の利用者の実情に応じた積極的取り組みを考えたい。基金の取り崩しは県とも協議中だ。

○その他の事項

- ・馬見北5丁目地区計画の公告縦覧を
- ・空き家廃屋対策について